



愛知県 緊急事態宣言 6月20日まで延長



猛威をふるっている「新型コロナウイルス感染症」。みつまっている変異株は、感染力が強く、重症化しやすいとも言われています。私たちの生活はどうなってしまうのか、本当に先が見えない現状です。でも、私達がすることは、一人一人が、「自分のため、人のため」に、感染予防を意識した行動をしっかりとることに変わりはありません。今一度、自分の生活をふり返ってみましょう。キーワードは「手洗い」「マスク」「三密回避」です！

家族に新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合・・・

- 感染者と他の同居者の部屋を可能な限り分ける
- 感染者の世話をする人は、できるだけ限られた方（一人が望ましい）にする
- できるだけ全員がマスクを使用する
- 小まめにうがい・手洗いをする
- 日中はできるだけ換気をする
- 取っ手、ノブなどの共用する部分を消毒する（薄めた漂白剤で拭いたあと、水拭きをする。またはアルコールで拭く）
- 汚れたりネン、衣服を洗濯する（新型コロナウイルス感染症は下痢症状が見られることがあります。汚れたシーツや衣服を取り扱う時は、手袋、マスクを着用する。一般的な家庭洗濯用洗剤で洗い、完全に乾かす）
- ゴミは密閉して捨てる（鼻をかんだティッシュ、使用後のマスク等はすぐにビニル袋に入れる。始末後は、しっかり手洗いをする）

参考：厚生労働省「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項（日本環境感染学会とりまとめ）」

保護者の皆様へ 家庭での健康観察について

新型コロナウイルスは、当初、渡航歴がある（外国に行ったことがある）人が多く感染していましたが、次第に、いつどこで感染したのかわからないという市中感染が増え、今では、家庭内感染がかなり増えてきています。特に、小中学生は無症状の場合が多く、家族が感染者、濃厚接触者になったことで検査をしたところ、感染していることが分かったというケースがあるようです。



健康観察を毎日継続して行い、記録しておくことは、体調の小さな変化を見つけることにつながります。現在は、登校前の体温のみ記録していただいておりますが、家族も含め、朝の健康観察は総合的に行っていただくようお願いします。発熱時（37.5℃以上や平熱よりおおよそ1℃以上高い）やかぜ症状が強い場合は、登校を見合わせていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

歯科検診（6月3日分）が終わりました!

学校歯科医 加藤真言先生からのお話



全体的にむし歯は少なかったです。でも、要観察歯(むし歯になるかもしれない歯)や、前歯のむし歯、むし歯の本数が多い人がいて、少し気になりました。歯の汚れや歯肉の状態も、ひどい人はいませんでしたが、歯みがきが不十分のために歯肉の炎症を起こしている人がいました。やっぱり、歯みがきは丁寧にしてほしいですね。

歯を守る3つのC

CHECK 確認

歯科検診の結果を見て、自分の歯の状態を知っておく

CARE 予防

食後の歯みがきで口の中をいつもきれいに

CURE 治療

気になるところは早めに歯医者さんに相談

保護者の皆様へ

歯科検診の結果、歯科医で治療、相談が必要な場合は、「受診のすすめ」を後日お渡しします。

学校での歯科検診は「スクリーニング」です。特に、歯並びや要注意乳歯（抜いた方がよい乳歯）については、診断や治療の必要の有無が、かかりつけ歯科医とは異なる場合があります。ご了承ください。

※ 学校検診日に欠席した生徒については、後日学校で検診を行います。学校歯科医と日時を調整中ですので、今しばらくお待ちください。その日にも欠席された場合は、保護者の方に赤津歯科医院に連れて行っていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。



kosugi

歯科検診の会場で、ほけんだよりNO.5の記事「何て言ってる？歯科検診（歯科検診用語の意味を知っておこう!）」の部分を取り取って持っていた人がいました。声をかけると、「（別のクラスの）友だちに借りた」と言っていました。そして、次はその持ち主の検診。その人もちゃんと持っていました。「歯科検診の時に何て言われるのか気になったから」と教えてくれました。自分の健康状態に関心をもって、検診に臨む姿勢がとても素晴らしく、そして、頼もしく思いました。ちゃんとほけんだよりを読んでくれていたことも、とってもうれしかったです。ほけんだよりを書いていて、よかったなあと思えた瞬間でした。これからも、こうやって自分の健康に関心をもってくれる人がもっともっと増えたらいいなと思います。私もがんばって、ほけんだよりを書きますね。読んでくれるとうれしいです。ほけんだよりに載せてほしいことがあったら、ぜひ教えてください！ おうちの人にも意見を聞いておいてくださいね。